藤沢市立学校の新しい通学区域案に関する地域悦明会アンケート結果

Q1.あなたのお立場について教えてください

未就学児の保護者	86 人	62%
小・中学生の保護者	19 人	14%
自治会・町内会関係者	18 人	13%
学校・PTA関係者	1 人	1%
その他	14 人	10%
合計	138 人	

最も多かったのは「未就学児の保護者」でした。

Q2.本日の説明内容について、お聞かせください。

見直しの理由や背景（児童数の偏在・過大規模校の解消など）、内容について

十分理解・納得できた	47 人	109	89%
大体理解・納得できた	62 人		
どちらとも言えない	10 人		
あまり理解・納得できなかった	1 人		
全く理解・納得できなかった	3 人		
合計	123 人		

およそ９割の方にご理解・ご納得いただけました。

Q3.どの学校の通学区域に関心をお持ちですか？

片瀬小学校	6 人	5%
八松小学校	16 人	14%
鵠沼小学校	8 人	7%
六会小学校	8 人	7%
鵠洋小学校	6 人	5%
本町小学校	2 人	2%
辻堂小学校	9 人	8%
明治小学校	5 人	4%
羽鳥小学校	5 人	4%
大道小学校	2 人	2%
本町小学校	2 人	2%
高谷小学校	2 人	2%
高砂小学校	6 人	5%
浜見小学校	3 人	3%
鵠南小学校	1 人	1%
新林小学校	2 人	2%
天神小学校	1 人	1%
富士見台小学校	2 人	2%
湘南台小学校	4 人	4%
鵠沼中学校	2 人	2%
湘洋中学校	2 人	2%
明治中学校	3 人	3%
片瀬中学校	1 人	1%
対象地域すべての学校	14 人	13%
合計	112 人	100%

最も関心が高かったのは「八松小学校」の通学区域でした。次いで、「対象地域の全ての学校」、「辻堂小学校」という結果になっております。

Q4.今回の通学区域の見直し案について、ご意見があればお書きください

項番	内容
1	藤沢だよりで、新エリア摘要を令和10年度以降と見た時、次男は自宅から片瀬小学校の道が安全なので安心したが、長男はどうか心配したが安心した。
2	きょうだいが学区見直しで別々になる際、変更後の学区に通いたい。
3	わかりやすい説明ありがとうございました。今回のスライドと説明を、YouTubeで配信してほしい。（家族が多忙で説明会に参加できないため）
4	子どもたちのために様々な検討ありがとうございます。
5	マップの解像度が低い。マップが出るのが遅い。住所上は可能性があり参加したが対象外だった。
6	多くの関係各位の地域情報を集められ見直したと聞いた。現在の学区決定の際は一部の地域代表者が「新しい学校には行かせたくない」とのことで一方的に意見を持ち寄り線引きがされたようです。今後学区の変更希望があれば条件付きでの希望が叶うよう検討をお願いするよう期待する。 条件：①日中は祖父母の家で過ごす一時預かり②きょうだい特例③隣の学区への転居時（卒業まで）④その他時限的処置　等
7	どのような教育環境を目指しているか「ありたい姿」を示すことが納得感につながると感じた。
8	兄（小1）の進学前に羽鳥小の方が近く、本人も八松小が遠く不安で学校に行きたくないと言って市役所に相談したが、医者の診断書がないと学区を変えられないと言われた。もう少し前倒して学区の変更があれば、不安も転校もせずに済んだ。早めに動いていてくれたら嬉しかった。
9	慣例学区の考えを今指定されていない場所にもできないか。申請調整を早い時期に行えば、施設、人員など決めていけるのでは。6歳が2㎞を歩く事。小→中学校の学区の考えで、人の継続を含めるのであれば、幼・保→小学校の考えも大切だと思う。小1も中1もコミュニティ作りの大切さは同じです。説明中で工作室をなくしていましたが、音楽室の優先度が高い理由がわからない。
10	内容は理解した。在学のきょうだい、経過措置は卒業生への枠を考えてほしい。家族の絆、同じ経験、同じ環境、共有軸は持たせたい。意見は聞くが決定ありきと言う感は否めない。
11	パブコメに関して、早い時期から収集できたのでは？（保育園、幼稚園、学童、習い事の場など）
12	同じ町内会、大通りを渡らぬ通学路望む。
13	学区の変更には様々な困難があるが、過大規模の学校の児童・生徒がおかれている教育環境がいかに過酷なものかという事を忘れてはなりません。それを上回る反対理由があるでしょうか？
14	乳児がいる。共稼ぎ家庭も多いと思うのでZOOM開催があると助かる。
15	過大規模であることは数年変わらないと思う。数が落ち着くまでは希望すれば越境できる制度は残してもらえるとありがたかった。
16	学校の設備や教員の質で不均衡が発生していたのであれば、それも均一化する取り組みをも合わせてお願いしたい。
17	すでにきょうだいが小学校に通学しており、学区の変更に伴い別々の学校に行くか、上の子を新しい学区の小学校へ通学させなければならないと思っていたので安心した。
18	運用はファジーにお願いしたい。
19	学区見直し対象の地区は、令和9年から親の希望で学区を選択できるようにしてほしい
20	検討から説明まで丁寧にご検討下さりありがとうございました。
21	35人による学級編成は現実的には理解できるが、やはり少人数学級、35人→30人クラスを目指す行政であってほしい。
22	大通りなど道路を渡らせるのが不安なので、羽鳥1丁目も近い羽鳥小にしたい。
23	羽鳥1丁目について2丁目より明治小から遠く通学難度が高い。（県道44号と国道1号を渡る必要があり非常に危険）羽鳥小は明治小より過大規模ではないので、羽鳥1丁目も羽鳥小への受入れ余地があるのでは！ぜひ検討ください。
24	丁寧な説明ありがとうございました。

25	小田急線の西側、本鵠沼駅に近い所にある、鵠洋小と鵠沼小の慣例学区について、鵠沼小に指定される案となっているが、これは全く実情を反映していないと思う。ここから鵠沼小に行くとなると、鵠洋小に行くのと比べ、距離も時間も2～3倍になる上、車が多く通る幹線道路もあり危険。まず、このエリアで現在どちらの学校を選んでいるのかを調査し実情に合わせた決定をお願いしたい。
26	現在3歳の子どもがいる。湘南台4丁目に住んでいて六会小学校の学区だったので、通学路が車が多く距離もあり不安だった。近い湘南台小学校になるという事で安心し、家族ともに喜んでいる。
27	通学区域見直しで通学路の心配はしていたが、過大規模校の特別教室については考えていなかったので、今回説明会に参加でき良かった。六会はもっと削っても良いくらいかも…
28	湘南台4丁目自治会の総合防災訓練は湘南台小学校で開催しているが、小学校の学区は六会小学校である。今回の「見直しエリアについて⑰」は妥当と思われる。
29	小学校の見直しエリアについて話し合っている内容や決定事項について、わかりやすいアナウンスをお願いしたい。
30	何もかも初めてだったが、とても分かりやすかった。ありがとうございます。
31	通学区域の見直し案は一定の理解ができる。今後、児童の学区内のおける人数は、大規模マンションの（建設）動向次第だと思うので、難しいと思うが、その点も考慮願う。
32	そもそも羽鳥地区を明治小と羽鳥小に分ける必要はなたったのではないか。
33	よく考ええいただいていると思った。ありがとうございます。
34	町内会で子どもたちを集めて、おはやし、たいこをしているが、随分変わりそう。
35	通学の負担が大きく変わらないようであれば、「過大規模校を避ける」という理由での学区の選択ができるようになれば良いと思う。
36	人口推移の推移の誤差、妥当性を考慮し、学級数を適正規模に調整、1クラス当たりの人数に直接影響し完全に実施することは難しい作業であるが理解できた。人とのつながり地域のきずな人間関係に直接影響するのでよろしくお願いしたい。
37	ずっと高砂小に行かせるつもりでいたので困惑しているが、通学路の説明を聞くことができニコニコロードを歩くなら不安が少ないと少し安心した。しかしながら同じ地域で仲良くなった高砂小に通ってるお兄ちゃん、お姉ちゃん達を頼りにしていたこともあり、残念な気持ち、不安な気持ちはまだある。浜見小の事を知る機会（学校内を見学できる日）があると嬉しい。
38	質疑応答の際に直接話したが、実施後の学校運営に関して、学校行事、全体に関わることとして（例えば運動会など）は、学校間の連携を図り、同じ日にしない等最大限の配慮をお願いしたい。きょうだいで別々の学校に通うことになるためよろしくお願いしたい。
39	各地区の差が無くなりよいと思う。今後は保護者の説得が大変だと思う。
40	地区社体協並びに町内会、自治会に対する通学区域見直し（案）を周知徹底していただきたい。
41	非常にわかりやすい説明で良くわかった。
42	非常に考えられていて良いと思いました。
43	藤沢市行政は町内会単位、藤沢市教育委員会は学校単位、このギャップを通学経路や安全性等々課題が存在しますが出来れば統一して頂きたいと思います。
44	羽鳥1丁目も羽鳥小学校の学区区域に入れて欲しい
45	説明会で在校生は卒業まで通学中の学校に在籍できることをお伝えすればよいのではと思いました。
46	慣例学区にはそれなりに理由があって決まった経緯があるので、その部分は詳しく調べたり説明したりする必要がある印象を持ちました。
47	説明会ありがとうございました
48	議論や周知が足りないと思いました。子供への影響面を考慮して検討ください ①将来的にも児童が増えていく予想に対して、根本的な学校の新設や校舎の増築など、受け入れ体制のの改正がない限りはさらに学区の調整が必要となる懸念があり、安全快適な通学とは矛盾すると思うが、どう考えているか？例えば学校後の習い事の事も考えなければいけない 例えば高砂と浜見がすぐ隣なのに先生も学童も施設も別なのは非効率だと思っている。 ②子供が増えているということは引越しをする人が多いというわけで、引越しをする意思決定をする際には子供がいれば当然学区のことは考えて決める人も多い。元々住んでいる人の配慮も含めて、子供が産まれて小学校に入る6年間、小学生から中学生になる6年間、周知や猶予をする必要があるのではないか？
49	六会小の人数を減らすのが目的なのに、天神小を六会小学科にするのは理解できなかった。今回4丁目の一部を湘南台小学校にしたが、それだけではあまり学級数は減らないと思う。他にももっと見直すべきエリアはあると思った。各学区見直しの理由が少し曖昧で納得しにくい部分があった。
50	後で見返すことが出来るように、説明内容と同じ資料(パワポで良いので)があると助かります。

51	R9.4に長女が六会小に通うことになりますが、R10.4に湘南台小に切り替わる学区にいるため、特例措置で湘南台小に入学できる配慮をしていただけますと助かります。色々難しいと思いますが。。。
52	見直し案は非常によく考えられていることがわかりました。図工室の必要性やマンモス校の弊害は仰るとおりで、教育の平等性をよく考えて下さっているのが伝わりました。エネルギーがいる改革だとは思いますが陰ながら応援しています。
53	様々な観点から考慮いただいて、決められてきたことがよく理解できました。移住者の立場なので、全体的なことが理解しにくのですが、子供が学校での生活が充実すればと思います。ご検討やらしかお願いいたします。
54	今回のお話で過大小学校をなくし、なるべく均等にしたいというような話はよくわかりました。しかし本鵠沼3丁目7付近の慣例学区については、他の地区においては慣例学区は通っている小学校が多い方に乗っ取って そちら側に移す等の配慮があったにもかかわらず、本鵠沼3丁目7付近についてほぼ鵠洋小学校に通っていると思われますが、なぜかとても遠くかつ道が危険な鵠沼小学校の方に区割りされてしまっていることは問題だと思っております。そこの地域は約10分で鵠洋小学校に通えますのでそちらが妥当だと思われます。むしろ、現在鵠洋小学校の学区のスーパーのスズキヤ付近の場所の方はもしかすると鵠沼小学校の方が近い可能性もあるかと思われます。不思議な線引きで3丁目7の住人としては全く納得ができません。どうぞご配慮お願いいたします。もちろんスーパースズキや付近の住人の方が鵠洋小学校に通うことについて異論を申しているわけではございませんのでどうぞよろしくお願いします。ただ純粋にそちらの方が鵠沼小学校には近いのではないかということだけです。
55	今、当自治会は高砂、八松の学区に別れておりますが高砂一つになるので自治会の運営がわかりやすくなります。

テーマ別整理

テーマ	主な内容	該当例（重複あり）
経過措置・きょうだい配慮	◎きょうだいで別の学校にならないようにしたい ◎希望校を選べるようにしてほしい ◎在校生は卒業まで現校に在籍できることを周知してほしい	１０件 （2、6、10、15、17、19、35、38、45、51）
通学距離・安全性	◎幹線道路や大通りの横断が危険 ◎低学年が長距離を歩く負担 ◎近い学校への指定を希望	１１件 （1、9、12、22、23、25、26、37、43、48、54）
境界線・慣例学区の見直し	◎現在の通学実態、町内会、地域コミュニティに合った線引きを求める ◎特定地域の指定校に異論	９件 （6、25、28、32、44、46、49、54、55）
学校規模・教育環境	◎過大規模校の解消を評価 ◎少人数学級、特別教室、施設・教員の均衡も求める ◎将来の人口増加への懸念	１０件 （7、13、16、21、27、31、35、48、49、52）
説明・周知・参加機会	◎YouTube・Zoom 配信 ◎資料公開、地図の改善、町内会等への周知 ◎パブリックコメントの早期実施を要望	８件 （3、5、11、14、29、40、48、50）
地域コミュニティへの影響	◎自治会、地域行事、防災訓練、町内会単位との整合を重視	８件 （9、12、28、34、36、39、43、55）
個別不安への支援	◎転校や新しい学校への不安 ◎学校見学機会 ◎行事日程の学校間調整などを要望	４件 （8、37、38、51）
賛同・感謝	◎説明が分かりやすい ◎検討が丁寧 ◎見直し案を評価する	１０件 （3、4、20、24、30、33、41、42、47、52）

沢山のご意見ありがとうございました。いただいたご意見は藤沢市立学校通学区域検討委員会にて共有させていただき、通学区域の検討に活用させていただきます。